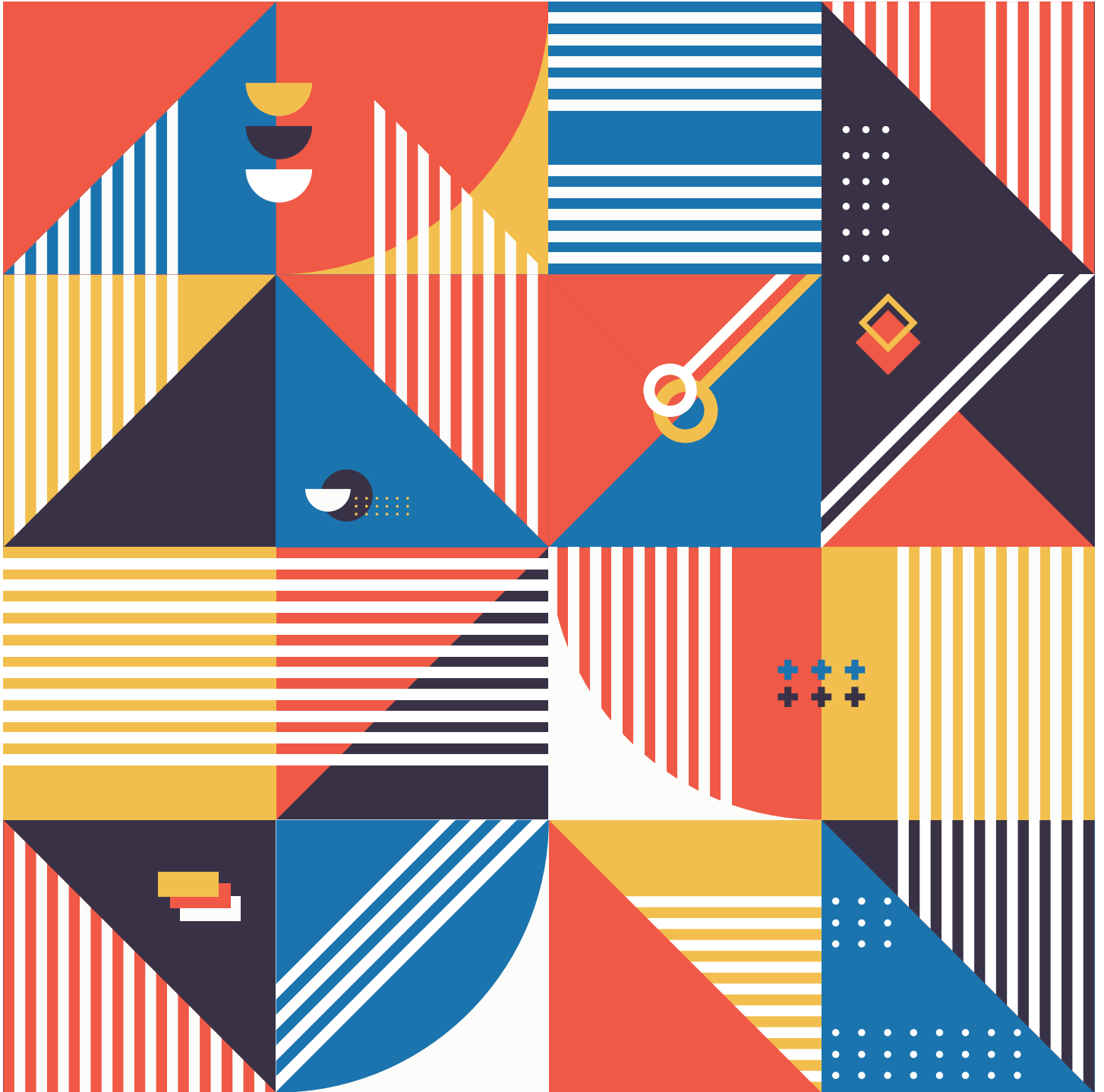


onikuru Combo!

おにクルコンボ!

Vol.2

2024 Jun.



特集「おにクル」×「はじめる」

- ①ゴウダホールの“ウラ側”をお披露目! ②Openから半年! おにクルで、新しいコト、はじまりました

ゴウダホールの“ウラ側”をお披露目!

2024年4月、ゴウダホールでいよいよこけら落とし公演がスタートし、晴れておにクルはグランドオープンを迎えました。今回は、ゴウダホールの「はじめまして」を記念して、市民の皆さん、そしてもっとたくさんの人にホールの魅力を、見て・知って・使ってもらえるよう、普段はなかなか見られないホールの舞台裏、仕掛けや設備を大公開します!

ウラ側 Part. 1

舞台の24m上空から、演出をサポートすのこ

舞台の演出や場面転換に欠かせないのが「すのこ」と呼ばれる天井設備。背景や、演出上必要な吊り物・仕掛け物をワイヤーで吊るし、コントロールする場所です。



コンピュータ制御による、静かな音が自慢



繊細なスポットライト操作はまさに熟練の技!



ウラ側 Part. 2

照明一つ一つ、実は役割が違いますシーリング・ピンルーム

客席天井部の照明はシーリングといい、正面から舞台、出演者、セットの面を照らします。一方ピンルームで操作するピンスポットライトは出演者を追従して照らし強調する役割があります。

ウラ側 Part. 4

ホール内外を支える縁の下の力持ち音響パッチ盤

舞台下手袖にはホールの電子機器間の接続が集約されたパッチ盤を設置。中央の音響パッチ盤では各種ボタンを操作して舞台の演出に応じてブザーやスピーカーを切り替えます。



ゴウダホールの音響はあらゆるジャンルに最適!



ウラ側 Part. 3

演出を際立たせる、音の総管理室音響室

ホール内の“音”に関する最新の設備が集約されている音響室。催しごとに音の響きや出演者の声を確認し、内容に合わせて適切な設定、効果音などを調整します。



下手袖には舞台機構を操作する機構室も!

Openから半年!

おにクルで、新しいコト、はじまりました

7F きたしんプラネタリウム

2024.02.18

開館後初の天体観望会 みんなで同時に見られる電子観望システムが始動!



おにクル初実施の観望会は、一人ずつ望遠鏡をのぞく通常の観望に加え、クラウドファンディングでご協力いただいた「電子観望システム」を使い、モニターに映し出された天体をみんなで一緒に観望しました!雲がかかっては切れる悪天候のなか、短時間の開催ながら多くの方に月や木星の姿を楽しんでいただきました。

7F 市民活動センター きゃばす

2024.3.27

きゃばすday 「みつかる・つながる・えがく」



きゃばすdayとは日ごろの活動やこれから始めたい活動を紹介する日。3月は和をテーマに開催しました。こどもから大人まで参加できるワークショップや体験会、紫式部のおはなし会を行いました。和室では高校生によるこどもお茶会も開催されました。皆さんもきゃばすで活動をはじめませんか?「やってみよう!」を応援します。

M2F 共創推進課

2024.2.17~23

はじめてチャレンジ 皆さんの「はじめて」を応援します!

きゃばす 市民活動コーディネーター 川上 圭子さん



おにクル内のオープンな場所で、自分がやってみたい活動を、市民活動コーディネーターが伴走しながら一緒に実現する企画です。前回は、こどもの遊び場づくり、錯視体験など8つの企画を開催しました。なかには館内で継続実施されているものもあります。次回実施は8月を予定していますので、楽しみに!

くるくる おにクル数珠つなぎ

市民参加型リレー企画第3回目の今回は、NPO法人『さんさんごご』代表の深見きよみさん。イチ茨木市民目線で、おにクルへの率直な想いをおうかがいしました。



Vol.3

子育て支援「さんさんひろば」
茨木の木育を進めるラウンドテーブルの会

深見きよみさん

Profile

総持寺さん近くで立ち上げた子育て支援「さんさんひろば」は今年で8年目。お母さま方の交流の場として、子育て支援講座や相談・リフレッシュできるイベントをたくさん行っています。

こどもの頃に触れる木の体験は、 成長に欠かせないものだから。

■茨木市にはどんな思い出がありますか？

もともと他県に住んでおり、約30年前にこちらに越してきました。当時はちょうど阪急茨木駅の高架工事が終了した時期で、商店街の活気や人の繋がりの強さに驚きました。

■実際に訪れてみて、いかがでしたか？

新緑のこの季節、茨木の山々が広がる7Fからの眺めが心地よく、私たち市民が守っていかないといけない宝物がこんなにたくさんあるんだ、と改めて実感しました。

■開館前のおにクルの印象について

さんさんひろばでは、おにクル1F「あそび場」の話題で盛り上がっていました。こどもたちが遊べる施設が市外にオープンする昨今、お母さま方の期待はとても大きいものでした。

■これからのおにクルに期待すること

催しでの体験をはじめ、訪れるたびに五感で自然を感じられつつ、こどもたちが茨木のこれからの考えるきっかけと出会える施設であってほしいですね。

次にお話をうかがうのは..

茨木のち応援隊 代表
松田 志帆さん

松田さんは『茨木のち応援隊』の代表でもあり、助産師として30年の経歴をお持ちです。茨木市では母子支援として活動をされています。



onikuru INFORMATION

EVENT 茨木市主催、親子で楽しめる芸術文化講座の取り組みを紹介します

通年

シリーズ企画 茨木親子芸術文化講座

3歳以上の未就学児と保護者を対象に、親子一緒に様々な表現を楽しめる体験型講座です。京都芸術大学 名誉教授 梅田美代子さんを講師に迎え、年間5回程度の開催を予定しています。

茨木市HP



今後の予定・詳細については茨木市HPにて公開予定です。
次回の催しをお楽しみに！

受付
終了



第1回 「風の水族館で遊ぼう」

風の色やかたちをイメージし、大きなビニールにマジックで書く、親子で楽しめる芸術講座。

2024 6/1 [Sat] 2F 多目的室C1・C2

お問い合わせ先:文化振興課 TEL:072-620-1810

EVENT きゃばす & プラネタリウムの初コラボイベント！

シッpsキャットde七夕かざり工作☆



お星さまとシッpsキャットに願いを込めて、今年の七夕を楽しもう♪

2024 7/6 [Sat] 12:00~12:45

7F 市民交流スペース

お問い合わせ先:市民活動センター きゃばす TEL:072-623-8820

NEWS

“ちょっとそこまで”に便利なバッグ類や、おにクルロゴが目目を引くマスキングテープはいかがですか？



おにクル公式グッズ 絶賛販売中！

M2F 共創推進課

詳細はこちら



営業時間:
平日8:45~17:15(休館日を除く)

お問い合わせ先:共創推進課 TEL:072-631-0277

※掲載されているイベント内容・予定等は変更となる場合がございます。 ※各最新情報はおにクル公式HPをご確認ください。



Cover art Vol.2

所々に配置したアイコンは和の伝統や音符、集う人々・笑顔を抽象化しています。強い色彩と、隠された「ハジマリ」の文字は、おにクルの催しの個性や新鮮な経験、インパクトを表現しています。

Profile 大伴 圭介 おおとも けいすけ

茨木市在住デザイナー。2016年より茨木市彩都地区の情報誌「さいとまちづくりだより」のデザイン編集などを手がける。



茨木市文化・子育て複合施設

おにクル ONIKURU

〒567-0888

大阪府茨木市駅前三丁目9番45号

TEL:072-631-0296

おにクルの最新ニュースや
詳しい情報はコチラから！



おにクル公式HP
<https://www.onikuru.jp/>



おにクル公式X
@onikuru_ibaraki